

年 月 日

御中

工事名

再生骨材 試験報告書

藤コンクリート株式会社
産業廃棄物中間処理場

〒097-0014 稚内市新光町1825番地2

TEL 0162-33-2700

FAX 0162-73-6603

No. _____

No. _____

令和 年 月 日

殿

稚内市新光町骨材試験を完了致しましたので御報告致します。

— 受 注 者 —

— 試 験 機 関 —

建設業登録(第 845号)

地質調査業登録(第 331号)

建設コンサルタント登録(第 5655号)

大地コンサルタント株式会社

代表取締役
社 長 千 葉 新 次

旭 川 市 4 条 西 2 丁 目 1 番 1 2 号

TEL (0166) 22-7343

FAX (0166) 22-9333

路盤材料試験総括適否表

藤コンクリート 株式会社 殿

採取月日 令和 5 年 4 月 8 日

報告月日 令和 5 年 4 月 22 日

試料名	アスファルト再生骨材 80~0mm		
規 格	試 験 値	適 否	
フルイ分け試験	下図による範囲内	5.71	○
規 格	試 験 値	適 否	
破砕面の判定	—	—	—
洗い試験 0.075mmフルイ 通過量(4.75mm以下) %	15 %以下	8.55	○
最大乾燥密度の測定 g/cm ³	—	1.965	—
かさ比重	—	—	—

試料名	/		
規 格	試 験 値	適 否	
洗い試験 0.075mmフルイ 通過量(4.75mm以下) %			

○ : 合格

× : 不合格

路盤材料試験一覧表

No 229456

藤コンクリート 株式会社

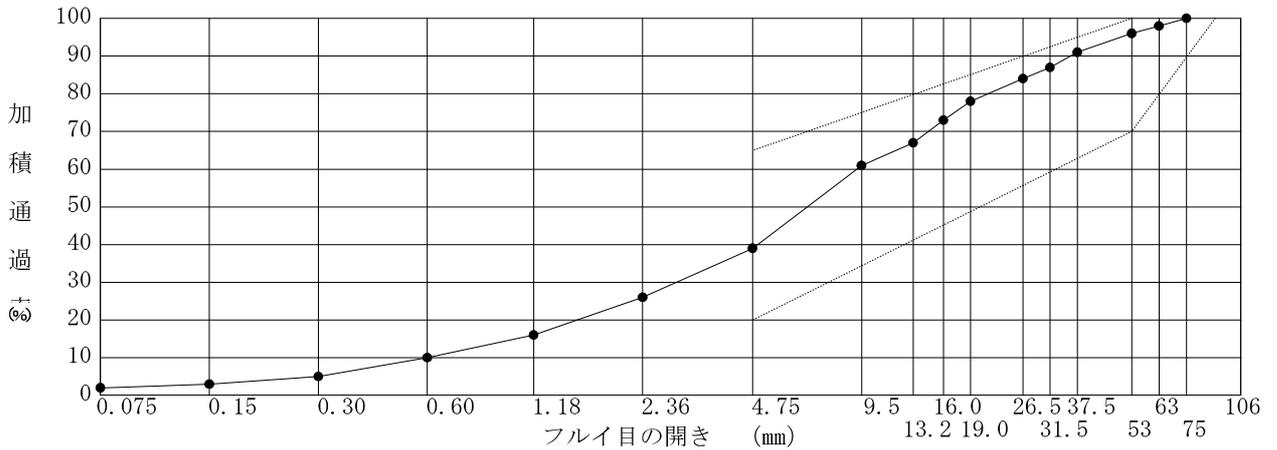
殿

試料 アスファルト再生骨材 80~0mm

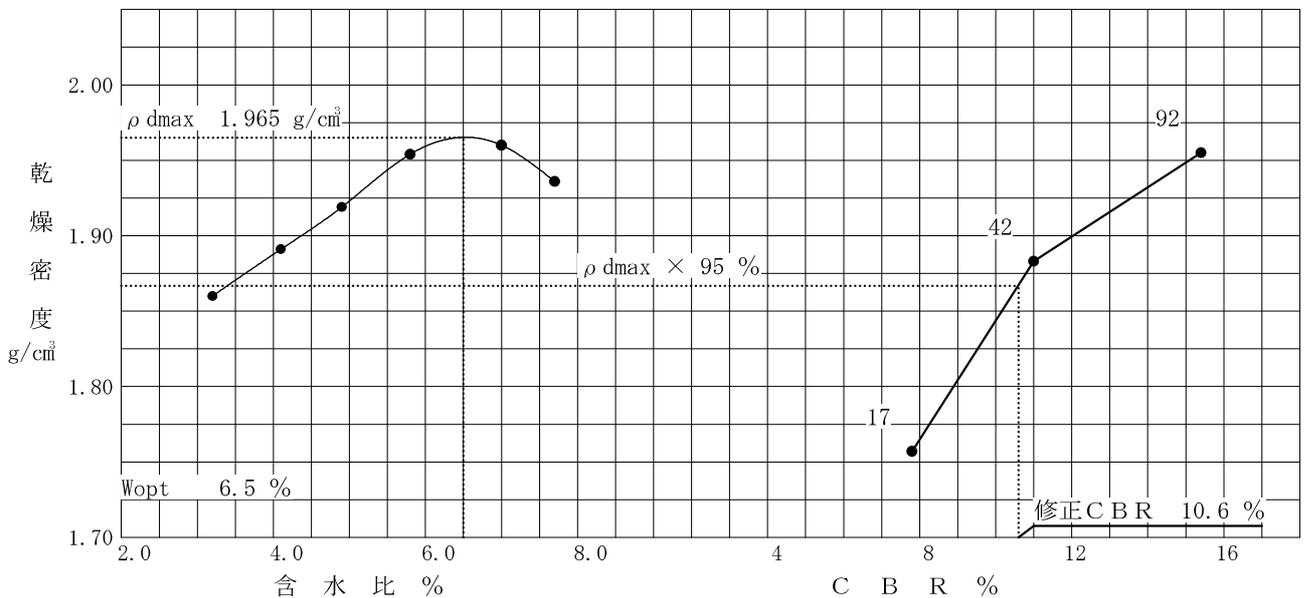
産地 稚内市新光町

令和 5年 4月 22日

フルイ分け試験	舗装試験法便覧	粗粒率	5.71
---------	---------	-----	------



洗い試験 開発土木研究所 付4	全量に対する 0.075mm通過率	3.46	%
	4.75mm以下に対する 0.075mm通過率	8.55	%
密度・吸水率試験 JIS A 1110	表乾密度	2.419	g/cm ³
	絶乾密度	2.365	g/cm ³
	吸水率	2.27	%
すりへり試験 JIS A 1121・5001	すりへり減量	-----	%
安定性試験 JIS A 1122	損失量	-----	%
修正CBR試験 舗装試験法便覧	修正CBR	10.6	%
	最適含水比	6.5	%
	最大乾燥密度	1.965	g/cm ³
単位容積質量試験 JIS A 1104	単位容積質量	1503	kg/m ³
	空隙率	36.5	%
PI試験 JIS A 1205	塑性指数	NP	
凍上試験 道路土工要綱	凍結様式	1	
	凍上率	10.7	%



開発土木研究所 付4	骨材の洗い試験		報告用紙	
試料名 アスファルト再生骨材 80~0mm			試験期日	令和 5年 4月 11日
			試験者名	稲垣 憲一
測定番号	1	2	3	
A 洗う前の乾燥質量 (g)	5468	5421		
B 洗った後4.75mmフルイにとどまったものの乾燥質量 (g)	3292	3199		
C 洗った後4.75mmフルイを通過し0.075mmフルイにとどまったものの乾燥質量 (g)	1989	2033		
0.075mmフルイを通過した乾燥質量 A - (B + C) (g)	187	189		
(1) 75μを通過する量の全量に対する百分率 $\frac{A - (B + C)}{A} \times 100$	3.42	3.49		
平均値 (%)	3.46			
(2) 0.075mmフルイを通過する量の4.75mmフルイを通過する量に対する百分率 $\frac{A - B - C}{A - B} \times 100$ (%)	8.59	8.51		
平均値 (%)	8.55			

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験及び実績率試験		報告用紙	
試料名 アスファルト再生骨材 80~0mm			試験期日	令和 5年 4月 11日
			試験者名	稲垣 憲一
測定番号	1	2	備考	
① 容器の容積 (m³)	0.030	0.030	材料の状態 絶乾状態 試料の詰め方 ジッキング	
② 試料と水と容器の質量 (Kg)	52.400	52.100		
③ 容器質量 (Kg)	7.150	7.150		
④ 試料質量 ②-③ (Kg)	45.250	44.950		
⑤ $\frac{\text{容器中の試料と水との質量}}{\text{容器の容積}}$ $\frac{\text{④}}{\text{①}}$ (Kg/m³)	1508	1498		
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	0	0		
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	0	0		
⑧ 単位容積質量 ⑤または⑤× $\frac{\text{⑦}}{\text{⑥}}$ (Kg/m³)	1508	1498		
⑨ 平均値 (Kg/m³)	1503			
⑩ 表乾比重	2.419			
⑪ 吸水率 (%)	2.27			
⑫ 実績率 $\frac{(\text{⑩} + 100) \times \text{⑨}}{\text{⑩} \times 1000}$ (%)	63.5			
⑬ 空隙率 100-⑫ (%)	36.5			

J I S A 1 1 1 0		粗骨材の密度および吸水率試験			報 告 用 紙	
試料名 アスファルト再生骨材 80~0mm				試験期日	令和 5年4月11日	
				試験者名	稲垣 憲一	
				試験温度	20	
測 定 番 号		1	2	3		
① 試験温度における水密度 (g/cm ³)		0.99820				
② 表面乾燥試料質量 (g)		4434.0	4469.1			
③ 水中試料質量 (g)		2605.8	2623.5			
④ 表乾密度 $\frac{① \times ②}{② - ③}$ (g/cm ³)		2.421	2.417			
平 均 値		2.419				
⑤ 乾燥試料質量 (g)		4335.9	4369.4			
⑥ 吸水率 $\frac{② - ⑤}{⑤} \times 100$ (%)		2.26	2.28			
平 均 値 (%)		2.27				
⑦ 絶乾密度 $\frac{① \times ⑤}{② - ③}$ (g/cm ³)		2.367	2.363			
平 均 値		2.365				見掛密度 (2.500)

J I S A 5 0 0 1		粗骨材のすりへり試験			報 告 用 紙	
試料名				試験期日		
				試験者名		
粒 径 (mm)	質量百分率 (%)	粒度区分	球 数 (個)	回 転 数 (回)	試験前の質量 (g)	
① 試験前の試料の全質量						
② 試験後1.70mmフルイに残った試料の質量 (g)						
③ スリへり損失質量 ①-② (g)						
④ スリへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)						

	破 碎 面 の 判 定 試 験	報 告 用 紙	
試料名 _____	試験期日 _____	試験者名 _____	
測 定 番 号	1	2	3
① 4.75mmふるいにとどまる試料質量 (g)			
② 破砕面を持つ試料質量 (g)			
③ 破砕面質量百分率 $\frac{②}{①} \times 100$ (%)			
④ 平 均 値 (%)			
判 定			
備 考	破砕面が30%以上の切込砂利とは、玉石又は砂利、切込砂利等を砕いたもので、4.75mmふるいに止まるもののうち、質量で30%以上が少なくとも一つの破砕面を持つものである。		

J I S A 1 2 0 5	骨 材 の P I 試 験	報 告 用 紙		
試料名 _____	試験期日 _____	試験者名 _____		
液 性 限 界 試 験	塑性限界試験			
No.	落下回数	含水比%	No.	含水比%
1				
2				
3		N・P		
4				
5				
6				
液性限界LL%		塑性限界PL%	塑性指数 PI	
備考 試料の調整方法などを記入する				

落 下 回 数

5 6 7 9 10 15 20 25 30 40 50

流動曲線

(%)

ω

比

水

和

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）	
------------------------	-------------------	--

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 15日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80～0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法		E-b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モールド	内径 cm	15
試料の使用法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm	12.50
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後 w_1 %	3.2	突固め層数 層	3		質量 m_1 g	6269
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_2 g		10511	10619	10716	10836		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.920	1.969	2.013	2.067		
平均含水比 w %		3.2	4.1	4.9	5.8		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.860	1.891	1.919	1.954		
含水比	容器 No.						
	m_a g	4242	4350	4447	4567		
	m_b g	4110	4179	4240	4317		
	m_c g						
	w %	3.2	4.1	4.9	5.8		
含水比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_2 g		10902	10875				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.097	2.085				
平均含水比 w %		7.0	7.7				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.960	1.936				
含水比	容器 No.						
	m_a g	4633	4606				
	m_b g	4330	4277				
	m_c g						
	w %	7.0	7.7				
含水比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

修正 C B R 試験

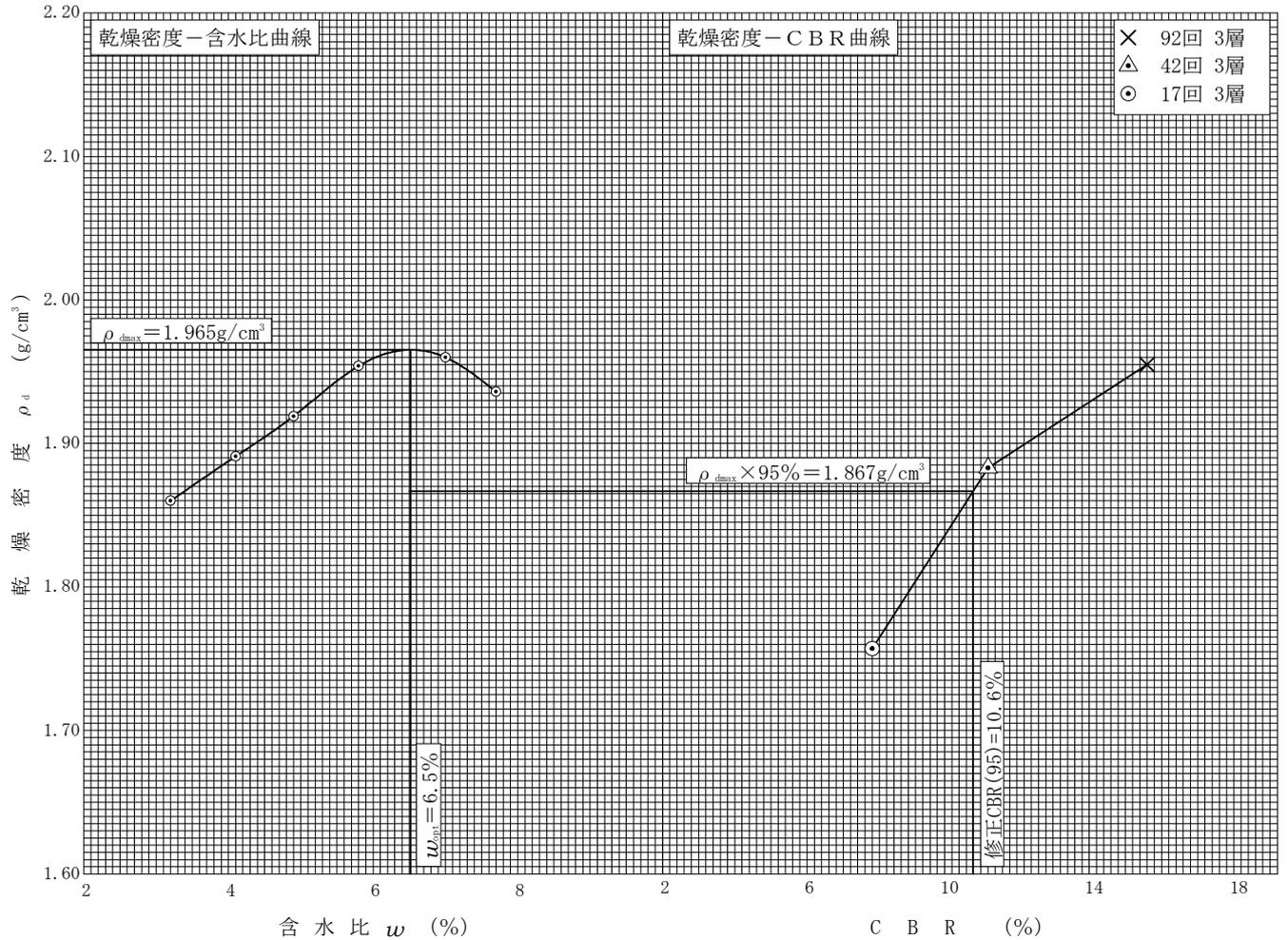
調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

突固め回数 回/層	92 (3層)			42 (3層)			17 (3層)			
供試体 No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.956	1.951	1.959	1.896	1.884	1.869	1.738	1.777	1.755	
平均値 ρ_d g/cm ³	1.955			1.883			1.757			
貫入量2.5mmにおけるCBR %	10.7	9.9	14.9	11.0	7.3	6.4	4.3	8.1	5.7	
平均値 %	11.8			8.2			6.0			
貫入量5.0mmにおけるCBR %	14.3	13.3	18.7	14.5	9.7	8.9	5.9	10.0	7.4	
平均値 %	15.4			11.0			7.8			
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			1.965			締固め度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			6.5			修正 C B R %		
								95		
								10.6		



特記事項

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	92	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm 高さ ¹⁾ cm	15 12.5	荷重板質量 kg モールド容量 V cm ³	5 2209	
供試体 No.		1		2		3		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
平均値 w_1 %		6.4		6.4		6.4		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	11110		10870		10951		
	モールド質量 m_1 g	6513		6284		6347		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	2.081		2.076		2.084		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.956		1.951		1.959		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
試験	(試料+モールド) 質量 m_3 g	11159		10921		10999		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	2.103		2.099		2.106		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.956		1.951		1.959		
	平均含水比 w' %	7.5		7.6		7.5		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (貫入試験)
------------------------	------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5			
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63			
			4日水浸		容量 kN			20		校正係数 $\frac{MN/m^2}{目盛}$ kN/目盛		1			
供試体 No.			1		供試体 No.			2		供試体 No.		3			
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重			
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{MN}{m^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{MN}{m^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{MN}{m^2}$ kN	
1	2				1	2				1	2				
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
0.50	0.50	0.50	0.28	0.28	0.50	0.50	0.50	0.25	0.25	0.50	0.50	0.50	0.42	0.42	
1.00	1.00	1.00	0.56	0.56	1.00	1.00	1.00	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00	0.83	0.83	
1.50	1.50	1.50	0.85	0.85	1.50	1.50	1.50	0.76	0.76	1.50	1.50	1.50	1.22	1.22	
2.00	2.00	2.00	1.15	1.15	2.00	2.00	2.00	1.04	1.04	2.00	2.00	2.00	1.61	1.61	
2.50	2.50	2.50	1.44	1.44	2.50	2.50	2.50	1.32	1.32	2.50	2.50	2.50	1.99	1.99	
3.00	3.00	3.00	1.75	1.75	3.00	3.00	3.00	1.58	1.58	3.00	3.00	3.00	2.35	2.35	
4.00	4.00	4.00	2.32	2.32	4.00	4.00	4.00	2.13	2.13	4.00	4.00	4.00	3.08	3.08	
5.00	5.00	5.00	2.85	2.85	5.00	5.00	5.00	2.65	2.65	5.00	5.00	5.00	3.72	3.72	
7.50	7.50	7.50	4.11	4.11	7.50	7.50	7.50	3.92	3.92	7.50	7.50	7.50	5.05	5.05	
10.00	10.00	10.00	5.12	5.12	10.00	10.00	10.00	4.88	4.88	10.00	10.00	10.00	6.11	6.11	
12.50					12.50					12.50					
貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				
	m_a g	1820.3				m_a g	1648.2				m_a g	1530.3			
	m_b g	1704.1				m_b g	1544.5				m_b g	1436.7			
	m_c g	112.6				m_c g	143.3				m_c g	171.4			
	w_2 %	7.3				w_2 %	7.4				w_2 %	7.4			
平均値 w_2 %		7.3		平均値 w_2 %		7.4		平均値 w_2 %		7.4		平均値 w_2 %		7.4	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 20日

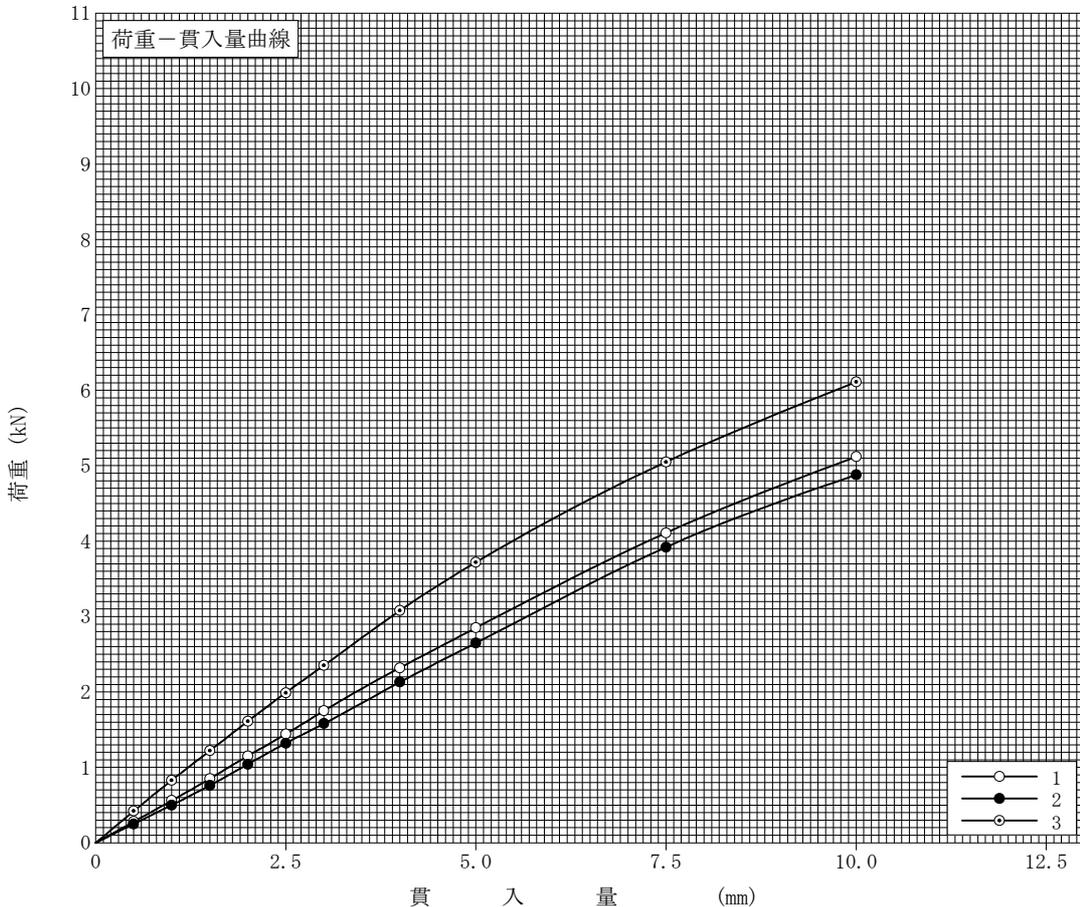
試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締め固め土、乱さない	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数	回/層	92	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸、非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.5
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	

供試体 No.		1	2	3	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.4	6.4	6.4
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.956	1.951	1.959
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	7.5	7.6	7.5
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.956	1.951	1.959
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.3	7.4	7.4
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		10.7	9.9	14.9
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		14.3	13.3	18.7
	C B R %		14.3	13.3	18.7

平均 C B R %
15.4



特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm		2.5	5.0
荷重 標準 荷重	供試体 No.1	1.44	2.85
	供試体 No.2	1.32	2.65
	供試体 No.3	1.99	3.72
標準荷重強さ MN/m ²		6.9	10.3
標準荷重 kN		13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		4		5		6		
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
	平均値 w_1 %	6.4		6.4		6.4		
密度	(試料+モールド) 質量 m_2 g	10784		10849		10892		
	モールド質量 m_1 g	6328		6421		6499		
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	2.017		2.005		1.989		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.896		1.884		1.869		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	(試料+モールド) 質量 m_3 g	10839		10903		10950		
	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000		
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	2.042		2.029		2.015		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.896		1.884		1.869		
	平均含水比 w' %	7.7		7.7		7.8		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_3}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (貫入試験)
------------------------	------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験条件			水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min			1.0		荷重板質量 kg		5		
養生条件			日空气中		荷重計 No.					貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63		
			4 日水浸		容量 kN			20		校正係数 $\frac{MN/m^2}{目盛}$ kN/目盛		1		
供試体 No.			4		供試体 No.			5		供試体 No.		6		
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{MN}{m^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{MN}{m^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{MN}{m^2}$ kN
1	2				1	2				1	2			
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.50	0.50	0.50	0.30	0.30	0.50	0.50	0.50	0.20	0.20	0.50	0.50	0.50	0.18	0.18
1.00	1.00	1.00	0.60	0.60	1.00	1.00	1.00	0.40	0.40	1.00	1.00	1.00	0.34	0.34
1.50	1.50	1.50	0.89	0.89	1.50	1.50	1.50	0.62	0.62	1.50	1.50	1.50	0.51	0.51
2.00	2.00	2.00	1.17	1.17	2.00	2.00	2.00	0.80	0.80	2.00	2.00	2.00	0.68	0.68
2.50	2.50	2.50	1.48	1.48	2.50	2.50	2.50	0.98	0.98	2.50	2.50	2.50	0.86	0.86
3.00	3.00	3.00	1.80	1.80	3.00	3.00	3.00	1.19	1.19	3.00	3.00	3.00	1.05	1.05
4.00	4.00	4.00	2.39	2.39	4.00	4.00	4.00	1.58	1.58	4.00	4.00	4.00	1.41	1.41
5.00	5.00	5.00	2.89	2.89	5.00	5.00	5.00	1.93	1.93	5.00	5.00	5.00	1.77	1.77
7.50	7.50	7.50	4.05	4.05	7.50	7.50	7.50	2.75	2.75	7.50	7.50	7.50	2.48	2.48
10.00	10.00	10.00	4.97	4.97	10.00	10.00	10.00	3.47	3.47	10.00	10.00	10.00	3.09	3.09
12.50					12.50					12.50				
貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.				貫入試験後の含 水比	容器No.			
	m_a g	1648.9				m_a g	1523.3				m_a g	1498.9		
	m_b g	1545.1				m_b g	1429.6				m_b g	1400.8		
	m_c g	179.3				m_c g	180.6				m_c g	110.0		
	w_2 %	7.6				w_2 %	7.5				w_2 %	7.6		
	平均値 w_2 %		7.6			平均値 w_2 %		7.5			平均値 w_2 %		7.6	

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

試験年月日 令和 5年 4月 20日

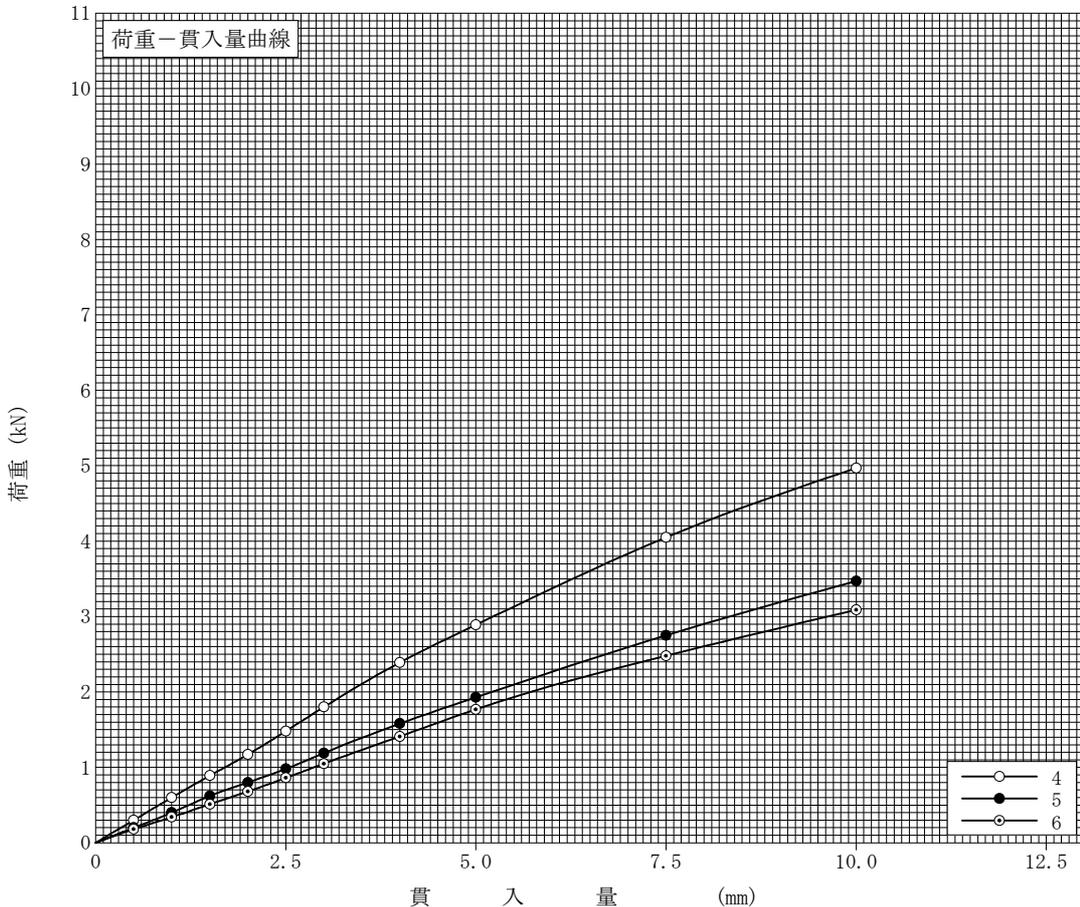
試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締め固め土、乱さない	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数	回/層	42	自然含水比 w_n %	
試験条件	水浸、非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.5
養生条件	日空气中 4日水浸	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
			高さ ¹⁾	cm	12.5	

供試体 No.		4	5	6
吸水膨張試験	前			
	含水比 w_1 %	6.4	6.4	6.4
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.896	1.884	1.869
	後			
膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000	
平均含水比 w' %	7.7	7.7	7.8	
乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.896	1.884	1.869	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	7.6	7.5	7.6
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	11.0	7.3	6.4
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	14.5	9.7	8.9
	C B R %	14.5	9.7	8.9

平均 C B R %
11.0



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.4	1.48	2.89
供試体 No.5	0.98	1.93
供試体 No.6	0.86	1.77
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験 (初期状態, 吸水膨張試験)
------------------------	-------------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験方法	締固めた土、乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称				
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %				
試料準備	準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.965		
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg	5	
			高さ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209		
供試体 No.		7	8	9				
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	w_1 %							
平均値 w_1 %		6.4	6.4	6.4				
密度	(試料+モールド) 質量 $m_2^{2)}$ g	10613	10736	10542				
	モールド質量 $m_1^{2)}$ g	6528	6559	6417				
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³	1.849	1.891	1.867				
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.738	1.777	1.755				
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	2		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	4		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	8		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	24		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	48		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	72		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	96		0	0.00	0	0.00	0	0.00
試験	(試料+モールド) 質量 $m_3^{2)}$ g	10674	10794	10603				
	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000				
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³	1.877	1.917	1.895				
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.738	1.777	1.755				
	平均含水比 w' %	8.0	7.9	8.0				

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_t = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (貫入試験)
------------------------	------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm 試験者 稲垣 憲一

試験条件		水浸, 非水浸		貫入速度 mm/min		1.0		荷重板質量 kg		5				
養生条件		日空气中		荷重計 No.				貫入ピストンの断面積 cm ²		19.63				
		4日水浸		容量 kN		20		校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$		1				
供試体 No.		7		供試体 No.		8		供試体 No.		9				
貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重		貫入量 mm		荷重強さ, 荷重				
読み		荷重計		読み		荷重計		読み		荷重計				
平均		$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$		平均		$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$		平均		$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$				
1	2	の読み	kN	1	2	の読み	kN	1	2	の読み	kN			
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
0.50	0.50	0.50	0.13	0.13	0.50	0.50	0.50	0.24	0.24	0.50	0.50	0.50	0.17	0.17
1.00	1.00	1.00	0.24	0.24	1.00	1.00	1.00	0.47	0.47	1.00	1.00	1.00	0.30	0.30
1.50	1.50	1.50	0.35	0.35	1.50	1.50	1.50	0.68	0.68	1.50	1.50	1.50	0.46	0.46
2.00	2.00	2.00	0.47	0.47	2.00	2.00	2.00	0.88	0.88	2.00	2.00	2.00	0.60	0.60
2.50	2.50	2.50	0.58	0.58	2.50	2.50	2.50	1.09	1.09	2.50	2.50	2.50	0.76	0.76
3.00	3.00	3.00	0.70	0.70	3.00	3.00	3.00	1.29	1.29	3.00	3.00	3.00	0.91	0.91
4.00	4.00	4.00	0.94	0.94	4.00	4.00	4.00	1.67	1.67	4.00	4.00	4.00	1.20	1.20
5.00	5.00	5.00	1.17	1.17	5.00	5.00	5.00	1.99	1.99	5.00	5.00	5.00	1.47	1.47
7.50	7.50	7.50	1.59	1.59	7.50	7.50	7.50	2.67	2.67	7.50	7.50	7.50	2.08	2.08
10.00	10.00	10.00	1.90	1.90	10.00	10.00	10.00	3.18	3.18	10.00	10.00	10.00	2.58	2.58
12.50					12.50					12.50				
貫入試験後の含水比	容器No.				貫入試験後の含水比	容器No.				貫入試験後の含水比	容器No.			
	m_a g	1765.4				m_a g	1612.7				m_a g	1775.4		
	m_b g	1646.9				m_b g	1504.9				m_b g	1655.4		
	m_c g	127.6				m_c g	123.5				m_c g	136.8		
	w_2 %	7.8				w_2 %	7.8				w_2 %	7.9		
平均値 w_2 %	7.8				平均値 w_2 %	7.8				平均値 w_2 %	7.9			

特記事項

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試 験 (室内試験結果)
------------------------	--------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社

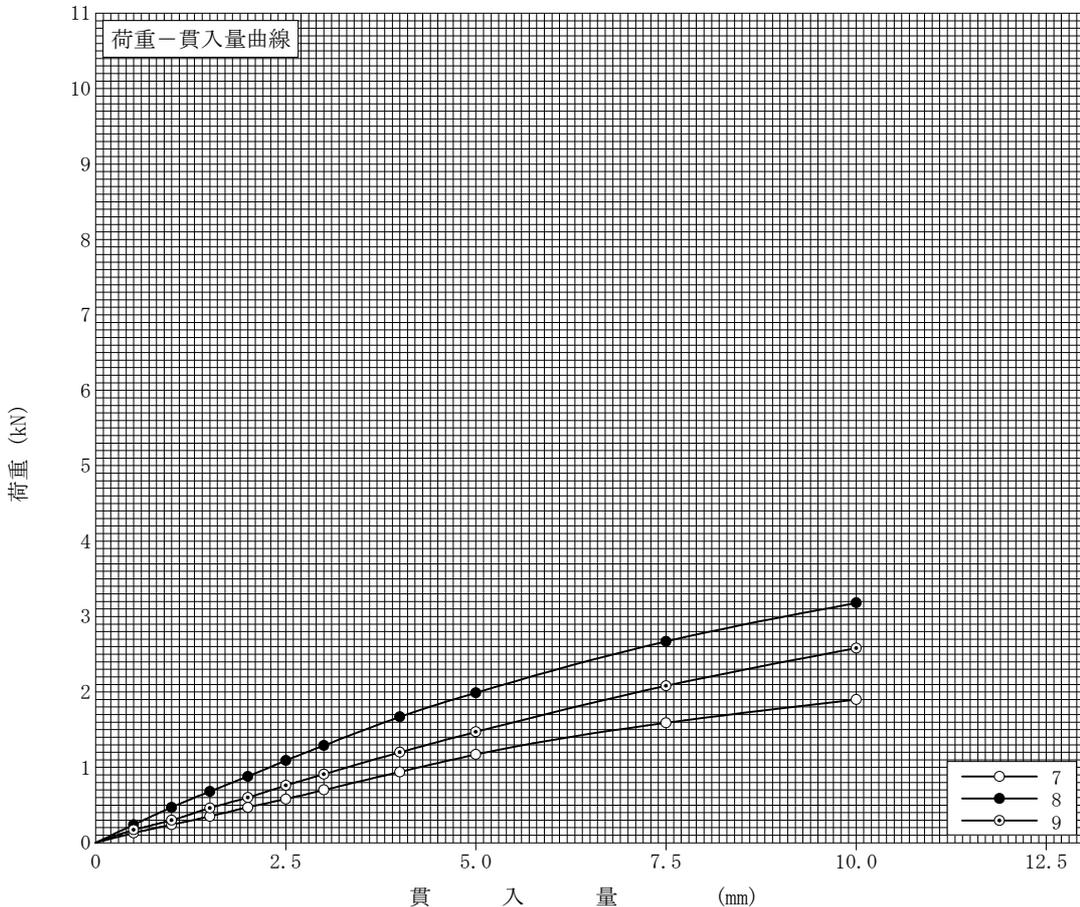
試験年月日 令和 5年 4月 20日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験方法	締め固め土、 乱さない	ランマー質量	kg	4.5	土質名称			
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %			
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数	回/層	17	自然含水比 w_n %			
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	6.5		
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		
	4日水浸		高さ ¹⁾	cm	12.5			
供試体 No.		7		8		9		
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	6.4		6.4		6.4	
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.738		1.777		1.755	
	後	膨張比 r_e %	0.000		0.000		0.000	
		平均含水比 w' %	8.0		7.9		8.0	
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.738		1.777		1.755	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		7.8		7.8		7.9	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		4.3		8.1		5.7	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		5.9		10.0		7.4	
	C B R %		5.9		10.0		7.4	

平均 C B R %
7.8



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

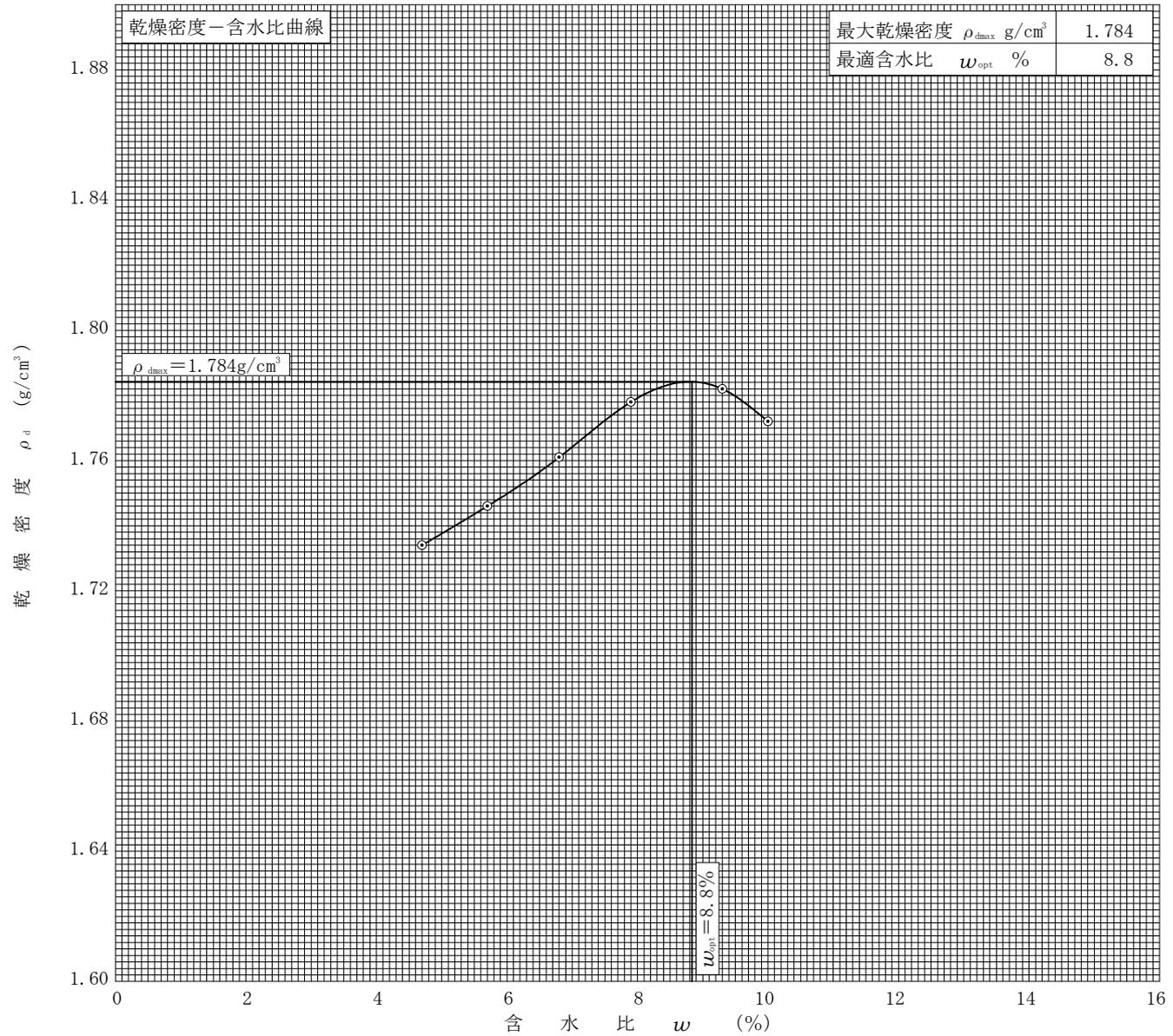
貫入量 mm	2.5	5.0	
荷重 標準 荷重	供試体 No.7	0.58	1.17
	供試体 No.8	1.09	1.99
	供試体 No.9	0.76	1.47
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3	
標準荷重 kN	13.4	19.9	

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験 (締固め特性)
------------------------	-----------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 14日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm (5mm以下の試料) 試験者 稲垣 憲一

試験方法	A-c		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³			
試料の使用法	繰返し法, 非繰返し法		落下高さ cm	30	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25	モールド	内径 cm	10	
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.73	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	10.0	9.3	7.9	6.8	5.7	4.7		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.772	1.782	1.778	1.761	1.746	1.734		



特記事項 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
 ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）
------------------------	-------------------

調査件名 藤コンクリート 株式会社 試験年月日 令和 5年 4月 14日

試料番号 (深さ) アスファルト再生骨材 80~0mm (5mm以下の試料) 試験者 稲垣 憲一

試験方法		A-c	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	2.5	モ ー ル ド	内径 cm	10
試料の使用		繰返し法, 非繰返し法	落下高さ cm	30		高さ ¹⁾ cm	12.73
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25		容量 V cm ³	1000
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3		質量 m_t ²⁾ g	1774
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		3723	3722	3692	3655		
湿潤密度 ρ_s g/cm ³		1.949	1.948	1.918	1.881		
平均含水比 w %		10.0	9.3	7.9	6.8		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.772	1.782	1.778	1.761		
含 水 比	容器 No.						
	m_a g	1949	1948	1918	1881		
	m_b g	1772	1782	1778	1761		
	m_c g						
	w %	10.0	9.3	7.9	6.8		
比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド) 質量 m_z ²⁾ g		3620	3589				
湿潤密度 ρ_s g/cm ³		1.846	1.815				
平均含水比 w %		5.7	4.7				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.746	1.734				
含 水 比	容器 No.						
	m_a g	1846	1815				
	m_b g	1746	1734				
	m_c g						
	w %	5.7	4.7				
比	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	w %						

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$$

凍上試験結果報告用紙

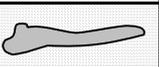
調査名 藤コンクリート 株式会社

試料名 アスファルト再生骨材80~0mm

試験者 稲垣 憲一

試験年月日 令和5年4月15日~4月22日

凍結様式

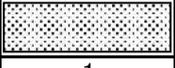
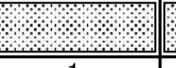
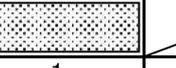
番号	1	2	3	4	5
様式	コンクリート状凍結	微細霜降状を含む コンクリート状凍結	微細霜降状凍結	霜降状凍結	霜柱状凍結
形状					
説明	氷晶がまったく認められない	一部に氷晶がこまかく入っている	氷晶がこまかく切れぎれに入っている	1~2mm厚程度の氷晶が入っている	純霜柱の発達したもの

判定

番号	凍結様式	凍上率	判定
1	コンクリート状凍結(氷粒散在を含む)	20%未満	合格
		20%以上	要注意
2	部分的な極微細霜降状凍結を含むコンクリート状凍結	20%未満	要注意
		20%以上	不合格
3	微細霜降、霜柱氷層等明らかに氷晶分離の傾向ある凍結	凍上率の大きさに関係なく	不合格
4			
5			

注: 要注意のものは、わずかの凍上も許せない場合には使用してはならない。構造物の性質によって多少の凍上を許すことのできるものは、土質試験結果および地中水の状態などを考慮し合否を決定する。

試験結果

モールド番号	1	2	3	平均
スケッチ				
凍結様式	1	1	1	
凍上率%	10.3	11.1	10.6	10.7
判定	合格	合格	合格	

凍上試験データシート

調査名 藤コンクリート 株式会社
 試験料名 アスファルト再生骨材80~0mm
 試験年月日 令和5年4月15日~4月22日
 試験条件 冷却温度 -4°C 水中温度 3°C
 供試体寸法 $L=3.0\text{cm}$ $\phi 8.0\text{cm}$ $V=150.8\text{cm}^3$

モールド番号	1	2	3
供試体作成含水比 $W(\%)$	ma 724.5	ma 718.9	ma 738.5
	mb 674.3	mb 669.5	mb 687.8
	mc 103.5	mc 110.3	mc 112.8
	w= 8.8	w= 8.8	w= 8.8
供試体+モールド質量(g)	340.7	340.9	341.2
モールド質量 (g)	48.0	48.2	48.5
供試体質量 (g)	292.7	292.7	292.7
湿潤密度 $\rho_t(\text{g}/\text{cm}^3)$	1.941	1.941	1.941
乾燥密度 $\rho_d(\text{g}/\text{cm}^3)$	1.784	1.784	1.784
吸水後全質量 (g)	345.6	346.3	346.4
吸水質量 (g)	4.9	5.4	5.2
凍結後全質量 (g)	350.8	352.2	352.0
凍結後吸水質量(g)	5.2	5.9	5.6
凍結後含水比 (%)	ma 301.6	ma 303.6	ma 296.0
	mb 279.5	mb 281.3	mb 274.6
	mc 105.4	mc 111.4	mc 108.6
	w= 12.7	w= 13.1	w= 12.9
凍上量 (mm)	3.08	3.33	3.19
凍上率 (%)	10.3	11.1	10.6
凍結様式	1	1	1



凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

試験状況

2023-04



アスファルト再生骨材80~0mm
「土の凍上試験」凍上後No. 1
R5. 4.

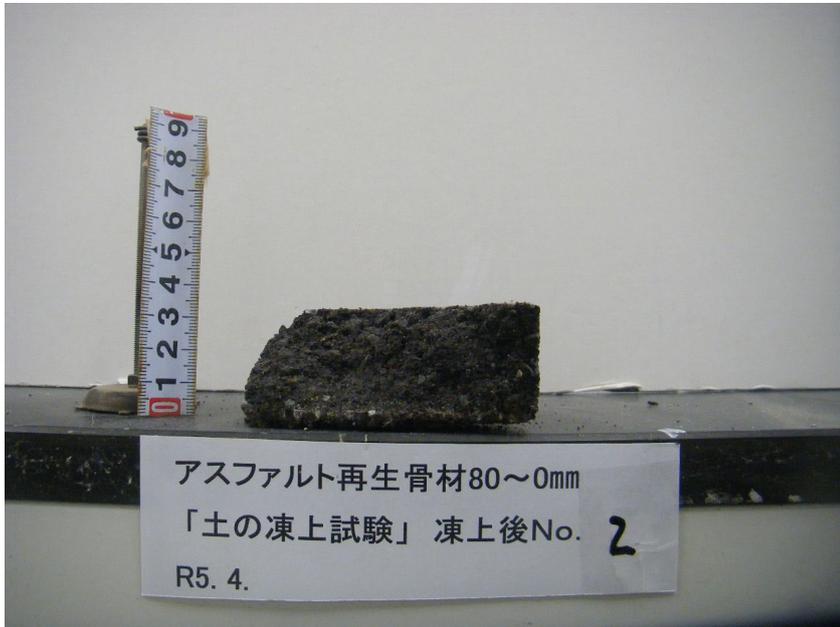
凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

供試体状況

凍上後供試体No.1

2023-04



アスファルト再生骨材80~0mm
「土の凍上試験」凍上後No. 2
R5. 4.

凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

供試体状況

凍上後供試体No.2

2023-04



アスファルト再生骨材80~0mm
「土の凍上試験」凍上後No. 3
R5. 4.

凍上試験

アスファルト再生骨材80-0

供試体状況

凍上後供試体No.3

2023-04